未来へ つなぐ 部活動改革

ニュースレター 第10号
令和8年11月 東京都

東京都では、各地区の状況に応じて、中学校における部活動の「地域展開」、「部活動の拠点化」、「外部人材の活用」の3つを組み合わせる「東京モデル」をとおして、児童・生徒のスポーツ・文化芸術活動を充実させていく取組を進めています。
ニュースレターでは、地域展開等に関する都の動向や区市町村の取組等をお知らせします。本号では、東京モデルの「地域展開」について自治体の取組を紹介します。

小平市におけるサッカーの地域クラブ活動の取組

小平市では、都の地域クラブ活動の設立・運営を支援する取組の推進地区としてプロチーム等と連携した地域展開を進めています。
令和7年10月から、中学校2校の生徒を対象としたサッカーの地域クラブ活動「**小平JFC**」を設立し、東京フットボールクラブ株式会社（FC東京）の専門の指導者により、日々の活動を行っています。

POINT1 専門的な指導者による指導

日々の活動では、FC 東京の指導者が専門性を生かした指導を行っています。
サッカーを楽しみながら、技能の向上だけではなく、時間を守ることや、周囲への感謝の気持ちを大切にすることなども活動の目標としています。
令和8年度からは、平日も地域クラブ活動として学校の枠を越えて集まった仲間とともに、大会にも参加しています！



FC 東京普及部
担当コーチ
内山 晃一 氏

POINT2 生徒の移動や連絡方法の工夫

地域クラブ活動は、学校単位の部活動よりも広い範囲の生徒が参加します。そこで、放課後等の活動場所への移動の負担を軽減するため、市教育委員会への届出により、自転車での移動※を可能としています。
また、生徒は一人1台端末、保護者はスマートフォン等で利用できる Web 上の連絡システムを活用し、活動予定の確認や欠席連絡、事務局へのメッセージ送信などをオンライン上で行うことができ、効率的で安全・安心なクラブ運営につなげています！

※ 地域クラブ活動に参加する際の自宅から活動場所までの往復移動のみ可。学校への登下校等については不可としています。

POINT 3 持続可能で安定的な運営を目指した取組

小平市が東京都の事業の推進地区として、小平JFCの活動を通じて、地域クラブ活動を持続可能で安定的に運営していくためのモデル的な取組を行っています。
また、小学生や親子向けなどのプログラムを開催し、活動に必要な運営費を得ることで、地域クラブ活動への参加者の負担をできる限り抑えながら活動を続けていける仕組みや運営体制の構築を目指しています。



小平 JFC

学校の壁なく仲良くできる！

サッカー初心者でも活躍できる！



小平 JFC





親子向けプログラム

部活動の地域展開等に向けた取組は、東京都教育委員会ホームページを御覧ください！
中学校における部活動の地域展開等に向けた取組の推進|学校体育・部活動|東京都教育委員会

©FC TOKYO

発行日：令和8年11月26日　発行者：東京都　問合せ先：教育庁指導部 03(5320)7474